

若者の力羽ばたく徳島へ!!



現地実行委員会 実行委員長 高開 照夫 (徳島県協会長)

全国のまなぶの仲間のみなさん。こんにちは！安倍自公政権の暴走ほどまるところを知りませぬ。安全保障関連法案の強行採決をはじめ、原発再稼働、沖縄辺野古移設の強行や労働者派遣法の改悪な

ど民意を無視する政策を次々と押し進めてきています。まさに国民主権を否定する大日本帝国憲法への回帰をめざすものといえます。今年7月に群馬県水上で開催された第20回全国交

第1号
2015年09月21日
責任者:高開照夫
現地実行委員会
編集・記録班

**第21回県協連全国交流集会
現地実行委員会体制**

実行委員長 高開 照夫 (徳島県協)
 事務局長 吉田 英和 (徳島県協)
 実行委員 四国ブロック各県協
 役員及び会員

【編集・記録班】
 東口 忍 (徳島県協)
 大西 達紀 (徳島県協)

【合唱班】
 笠井 大志 (徳島県協)

【演劇班】
 高橋 学 (高知県協)
 東口 忍 (徳島県協)

【機動班】
 紅露 伸和 (徳島県協)

※ 現時点の体制です。今後各班では若者を中心に担当者の追加と班員が決定していく予定です。

流集会では、全国のたたく仲間が結集し、厳しい生活・職場での怒りや、団結づくりの成果・課題、家族ぐるみのたたかいが報告されました。なかでも単位友の会の第一学習会の定着・発展がたたかひの砦になることを確信できました。四国ブロックでは、20年にわたる全国交流集会のこれまでの積み上げを総括し、第21回の徳島開催を新たなたたかひの起点とすべく次の三



つ的目標により取り組むことになりました。その一つは、開催県協の徳島だけでなく、四国ブロック全体のものとすること。一つには、たくましく育ちつつある若い人たちを中心にすえて集会の成功を勝ち取る。三つには、所属友の会の第一学習会の強化・発展を図りもう一人の仲間と一緒に参加することを追求することです。たたかうまなぶの仲間のみなさん！一年間の友の会運動・大衆学習運動の成果と課題を持ち寄り学習と交流を深めましょう。11年ぶりの徳島の地で仲間のみなさんの元気な姿をお待ちしています。

当ニュースの表題は、第1回現地実行委員会で参加者全員から出された案から、投票により厳正・公正に審査され、岸本和宏さん(徳島・三好市職友の会)の作品『すだち』に決定、東口忍さんがデザインしたものです。決して「バク」ではありません！

『すだち』は「徳島県の特産物である「スダチ」と「巣立ち」という言葉をかけ合わせたもので、若い力がみなぎり、徳島から全国へ羽ばたいていくさまが表現されています。”

現地実行委員会結成！ 第1回会議開かれる！

9月6日(日)高知県芸西村において、第21回県協連全国交流集會現地実行委員会の立ち上げ、続いて第1回現地実行委員会が開催されました。

実行委員会体制は、実行委員長に徳島県協会長の高開照夫さん、事務局長に四国ブロック事務局長の吉田英和さんが就任、実行委員はブロック各県協の役員及び会員が担い、①編集・記録班、②合唱班、③演劇班、④機動班の4班集体体制を執りすすめていくことが確認されました(表面に掲載)。



第21回の全国交流集會の地は徳島県。四国ブロックでは本集會の開催するにあたり、各専門班の責任者に若い担い手を配置し、ブロックの仲間みんなを支えていくことを確認しました。その意義は、これまでの「引っ張られる存在」から「引っ張る存在」という若者の成長を勝ち取り、かつ新しい仲間への拡がりを求めることにあります。

今後実行委員長を筆頭に若者のエネルギーが溢れ、全国の仲間が元気になれるような集會の成功をめざし準備をすすめていきます。

会場のご案内



徳島グランドホテル借楽園

徳島市伊賀町1丁目8(モラエス通り)
TEL/088-623-3333 (代)
FAX/088-622-7426
<http://www.kairakuenkanko.co.jp/>

11年ぶりの徳島 仲間と一緒に来てみんかえ！



アクセス

- 自家用車 JR徳島駅から5分
徳島自動車道(徳島IC)から20分
- 空路 東京→徳島 70分
福岡→徳島 90分
- 航路 和歌山→徳島(フェリー) 120分